

# 公式記録

マッチコミッショナー	主 審
新生 恒治	村上 孝治

大会名：平成30年度第40回九州高等学校（U-17）サッカー大会（九州高等学校サッカー新人大会） マッチNo. [32]

日時	2019年2月19日 12:00	試合形式	70分	会場	大津町運動公園球技場															
天候	雨	気温	9.0℃	湿度	100.0%	風	中	ピッチ状態	観客数											
マッチコミッショナー	新生 恒治	副審1	園田 教人	第4の審判	田中 祐貴	芝	全面良芝	1,000人												
主 審	村上 孝治	副審2	松原 寛人	記録担当	杉本 陽一	表面	水溜り													
私立鹿児島城西高等学校	1	0	前半	1	1	熊本県立大津高等学校														
		1	後半	0																
			延長前半																	
			延長後半																	
Kick off		5	P	K	4	Kick off														
交代	シ ョ ー ト					得点	シ ョ ー ト					交代								
No.	out時間	延後	延前	後半	前半	計	選手名	番号	位置	位置	番号	選手名	得点	計	前半	後半	延前	延後	out時間	No.
				1		1	戸田 哲平	1	GK	GK	1	福山 翔紀								
				1		1	濱田 康成	4	DF	DF	2	猪谷 谷匠								
							飯野 修司	5	DF	DF	3	麻生 恭平								
							池田 真太郎	11	DF	DF	4	金子 遼太郎								
							山下 玲	15	DF	DF	5	立野 航海	1	1	1					
							田島 伊霧稀	6	MF	MF	6	荒木 慶翔								
				2		2	山縣 聖大	7	MF	MF	7	佐藤 悠平		1	1				60分	15
18	47分						西田 崇人	8	MF	MF	8	藤井 瑛斗								
				1		1	北條 真汰	⑩	MF	FW	9	半代 将都								
							桑原 滉	14	MF	FW	⑩	樋口 堅大								
				1		1	宮城 勝	9	FW	FW	11	浦崎 海聖							42分	12
							岩切 真人	17	GK	GK	16	佐藤 亮太								
							立石 雷音	3	DF	DF	12	野田 昌秀								
							野口 貴仁	16	DF	DF	13	時松 航世								
							和田 秋斗	2	MF	DF	20	中川 颯								
							上地 泰雅	12	MF	MF	15	大島 清真								
				1		1	田島 聖	13	MF	MF	19	島崎 真								
							今福 晃星	18	MF	FW	14	野口 陸斗								
							永井 利政	19	MF	FW	17	杉山 佳宏								
							藤田 啓太郎	20	FW	FW	18	角石 右京								
警 告 ・ 退 場					監 督					警 告 ・ 退 場										
時間	区分	No.	氏名	理由	新田 祐輔					古閑 健士										
24分	警	10	北條 真汰	反スポ	延後	延前	後半	前半	チーム合計	前半	後半	延前	延後							
					0	0	5	2	7	2	2	0	0							
									シュート	2	2	0	0							
									GK	10	5	5								
									CK	2	1	1								
									直接FK	17	10	7								
									間接FK	1	0	1								
									(オフサイド)	(1)	(0)	1								
									PK											
得点時間	得点チーム	No.	得点者	スコア	[得点経過記録例]：～ドリブル、→ゴロのパス、↑浮き球パス、×混戦、Sシュート、Hヘディング															
10分	大津	5	立野 航海	1-0	中央1	FK	7	右足S	相手FP	クリア	8	↑	5	HS						
55分	鹿児島城西	18	今福 晃星	1-1	左CK	10	↑	中央1	5	H	↑	18	2タッチ以上	右足S						
PK戦の経過					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14		
鹿児島城西					10	0	5	0	11	0	7	0	6	0						
大津					3	0	6	0	8	0	15	0	10	×						

[試合時間] 前半：[:]、後半：[:]、合計：[:]

【戦評】 【記入者：重本 浩光】  
豪雨の中でのキックオフとなった決勝戦は、鹿児島城西、大津ともに4：2：3：1のシステムでスタートした。立ち上がりからお互いに球際の圧力を強くし、攻守の切り替えの早い展開となる。ゲームが進むにつれて、難しいピッチコンディションの中でも戦いのコンセプトを徹底し始める。鹿児島城西は、⑩北條を起点に左サイドにボールを集め、⑤飯野の効果的なクロスを軸に攻撃を仕掛ける。一方、リスタートから先制した大津は前線への配球を早く行い、⑨半代、⑩樋口がDFの背後を狙う展開を見せる。後半に入り、DFラインを高く設定した大津に対し、鹿児島城西はアタッキングサードにロングボールを入れ、セカンドボールの奪取に成功し、ゲームを優位に進める。一進一退の展開の中、PK戦をもにした鹿児島城西が優勝を手にした。連戦という日程の中で最後まで良く走りきった両チームの選手に拍手を送りたい。